解析学II(担当:近藤) #7 2007年12月6日

- [I] 次の条件から定まる陰関数 y=y(x) について y'(x) を求めよ.
 - (1) $xe^{-y} = y \sin x$ (2) $y = x^y$ (3) $\log \sqrt{x^2 + y^2} = \operatorname{Tan}^{-1} \frac{y}{x}$ (4) $x + y = e^{xy}$
- [II] 次の条件から定まる陰関数 y = y(x) について y'(x), y''(x) を求めよ.
 - (1) $y^3 xy^2 x + 1 = 0$ (2) $x^2 + y^2 1 = 0$
- [III] 次の条件から定まる陰関数 z=z(x,y) について $z_x(x,y),z_y(x,y)$ を求めよ.
 - (1) $z^x = y^z$ (2) $3xy 2x^2yz^2 5yz^3 z = 0$
- [IV] 次の条件から定まる陰関数 z=z(x,y) について $z_x,z_y,z_{xx},z_{yy},z_{xy}$ を求めよ.
 - (1) $x^2 + z^2 + 4xy 2yz = 0$ (2) $z^x = xy$
- [V] 2次元平面 xy 内の曲線 F=0 とこの曲線上の点 P(1,1) を考える . F=0 で定義される陰関数を y=f(x) とおき , $F=x^2-4xy+2y^5+y$ である . このとき次の問に答えよ .
 - (1) 点 P における曲線 F=0 の接線の方程式を求めよ.
 - (2) 点 P における曲線 F=0 の法線の方程式を求めよ.
 - (3) 関数 f(x) を x = 1 まわりでテイラー展開し1次近似せよ.
- [VI] 3次元空間 xyz 内の曲面 F=0 とこの曲面上の点 P(-3,1,2) を考える . F=0 で定義される陰関数を z=f(x,y) とおき , $F=xy^2+yz^2+x^2-z-8$ である . このとき次の間に答えよ .
 - (1) 点 P における曲面 F=0 の接平面の方程式を求めよ.
 - (2) 関数 f(x,y) を点 (-3,1) まわりで (x,y) についてテイラー展開し 1 次近似 f(x,y) を求めよ.